

1. 科目名 (単位数)	法学 (憲法を含む) (2 単位)	3. 科目番号	JEGC1402 JNGS1402						
2. 授業担当教員	梶原 洋生								
4. 授業形態	講義 (学生への質問、討議、学生の発表、レポート)	5. 開講学期	春期						
6. 履修条件・他科目との関係	法に関する科目群の基礎となるものである。本科目の学習成果は法学概論、民法、行政法、教育法規等を学ぶことに役立つ。								
7. 講義概要	<p>本科目は、国家の基本法である日本国憲法を学習するものである。既に小学校・中学校・高等学校の社会科学・公民・政治経済などの教科等において日本国憲法の内容については、一応学習していることが、前提である。</p> <p>大学での憲法学習は、憲法の意義、日本国憲法の制定の経緯、日本国憲法に規定されている人権や統治機構に関する主な条文及びそれに関連する判例などについて学習する。</p>								
8. 学習目標	<p>学生には下記目標を達成することが期待される。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 法一般の決まりや法規学習についての基礎知識を身に付けることができる。 2. 日本国憲法の基本原理について理解し、説明できる。 3. 日本国憲法の人権規定や統治機構について理解し、説明できる。 4. 日本国憲法に関する主要な判例を理解する。 5. 国家試験 (社会福祉士や精神保健福祉士) や公務員試験 (一般行政職、公立学校教員、公立保育所・認定こども園、警察官など) の受験の基礎となる科目である。試験合格に対応できる力を身に付ける。 								
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回の授業内容に相当する部分の教科書を読んでおくこと。 ・ 新聞などを読んで時事に通じること。 ・ 難解な法律用語は調べておくこと。 								
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 初宿正典・高橋正俊・米沢広一・棟居快行『いちばんやさしい憲法入門 (最新版)』有斐閣アルマ。</p> <p>【参考書】 渋谷秀樹『憲法への招待』岩波新書。 石本伸晃『世の中が分かる憲法ドリル』平凡社新書。</p>								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 法体系における憲法の位置を理解できたか。 2. 日本国憲法の体系および重要な条文の内容を理解できたか。 3. 憲法の具体的な条文と社会生活の関わりについて関連付けて考えられたか。 <p>○評定の方法</p> <table border="0"> <tr> <td>授業態度・発表など</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>学習カードの内容・事前学習の内容</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>理解度テスト・事後学習の内容</td> <td>40%</td> </tr> </table>			授業態度・発表など	30%	学習カードの内容・事前学習の内容	30%	理解度テスト・事後学習の内容	40%
授業態度・発表など	30%								
学習カードの内容・事前学習の内容	30%								
理解度テスト・事後学習の内容	40%								
12. 受講生へのメッセージ	<p>本科目では、思考力、判断力、問題解決能力を伸ばし、より実践的で具体的な知識を得ることを目的としている。目的を達成するために受講生は以下の条件を守ること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業中は、良き緊張感と集中力を保持して積極的な態度で授業に臨むこと。 2. 講義内容について教科書をよく読み課題意識をもって講義に臨むこと。 3. 自ら進んで発表したり、質問したりして講義内容の理解に努めること。 4. 緊急事態が生じない限り、定刻開始を準備すること。 5. オンライン授業中はネット環境に支障がない限りが画面をオンにしておくこと。 								
13. オフィスアワー	授業中に別途通知する								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第1回	はじめに	事前学習	教科書全体に目を通し疑問をまとめる。						
		事後学習	教科書の注目点を 200 字以内でまとめる。						
第2回	憲法と人権理論 —人権の歴史と現代性—	事前学習	「人権の歴史」について文献等で調べる。						
		事後学習	「人権の歴史」について 200 字以内でまとめる。						
第3回	基本的人権の尊重 —人権の享有主体性—	事前学習	第 1-2 章について読み疑問をまとめる。						
		事後学習	第 1-2 章内の享有主体性について 200 字以内でまとめる。						
第4回	基本的人権の尊重 —人権の体系—	事前学習	第 3-4 章内の体系論について 200 字以内でまとめる。						
		事後学習	第 3-4 章について 200 字以内でまとめる。						
第5回	基本的人権の尊重 —平等原則—	事前学習	第 5-6 章について平等原則を中心に 200 字以内でまとめる。						
		事後学習	第 5-6 章について 200 字以内でまとめる。						
第6回	基本的人権の尊重 —教育権と教育保障—	事前学習	第 12 章について保障の考え方を中心に 200 字以内でまとめる。						
		事後学習	第 12 章について 200 字以内でまとめる。						
第7回	基本的人権の尊重 —生命を考える憲法—	事前学習	第 11,13 章について生命に関する裁判例を 200 字以内でまとめる。						
		事後学習	第 11,13 章について 200 字以内でまとめる。						

第 8 回	平和主義	事前学習	第 15 章について平和主義に関する裁判例を 200 字以内でまとめる。
		事後学習	第 15 章について 200 字以内でまとめる。
第 9 回	人権保障と統治の意義	事前学習	第 14 章について統治の考え方を 200 字以内でまとめる。
		事後学習	第 14 章について 200 字以内でまとめる。
第 10 回	権力分立—裁判所—	事前学習	第 19 章について分立を中心に 200 字以内でまとめる。
		事後学習	第 19 章について 200 字以内でまとめる。
第 11 回	権力分立—国会—	事前学習	第 16,17 章について国会を中心に 200 字以内でまとめる。
		事後学習	第 16,17 章について 200 字以内でまとめる。
第 12 回	権力分立 内閣	事前学習	第 18 章について内閣を中心に 200 字以内でまとめる。
		事後学習	第 18 章について裁判例を 200 字以内でまとめる。
第 13 回	地方自治	事前学習	第 21 章について 200 字以内でまとめる。
		事後学習	第 21 章について事例を中心に 200 字以内でまとめる。
第 14 回	憲法の今後	事前学習	第 22 章について 200 字以内でまとめる。
		事後学習	第 22 章について事例を中心に 200 字以内でまとめる。
第 15 回	まとめ	事前学習	教科書全般の熟読。
		事後学習	今までの文献・資料を整理してまとめなおす。
期末試験			